

「金剛地区活性化シンポジウム」
～みんなで考える金剛地区の未来～

平成28年3月13日(日)、午後1時30分～
金剛団地中央集会所2階

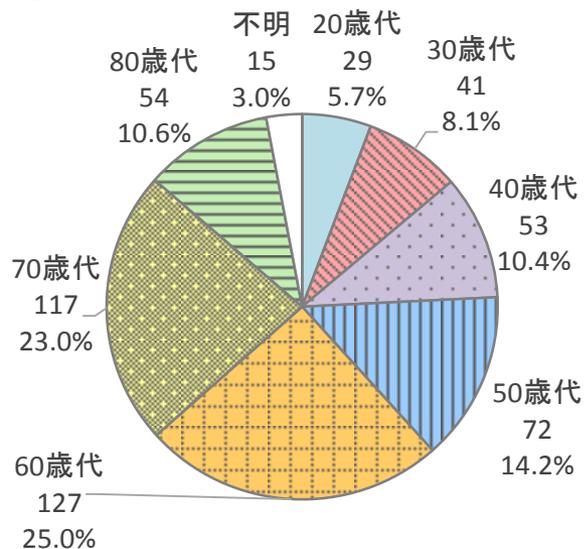
「金剛地区再生指針」の策定に向けて

アンケート調査・町会(自治会)等グループヒアリングの結果(概要)報告。

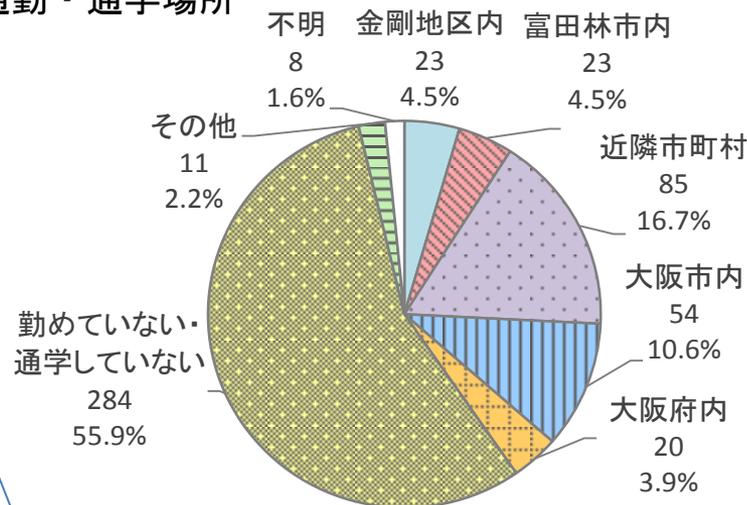
「金剛地区再生指針」の策定にあたり、「金剛地区での暮らし」や「地域での活動」、「今後の住まい」、「金剛地区の将来」などについて、住民の皆さんの意向を把握するため、アンケート調査を実施しました。

- 調査対象 ; 金剛地区(高辺台、久野喜台、寺池台)に住所のある20歳以上の人の中から無作為抽出した1000人
- 調査時期 ; H27年12月3日(郵送日)～H27年12月25日(回収締切)
- 配布・回収方法 ; 郵送配布・郵送回収
- 回収状況 ; 有効回収数508票

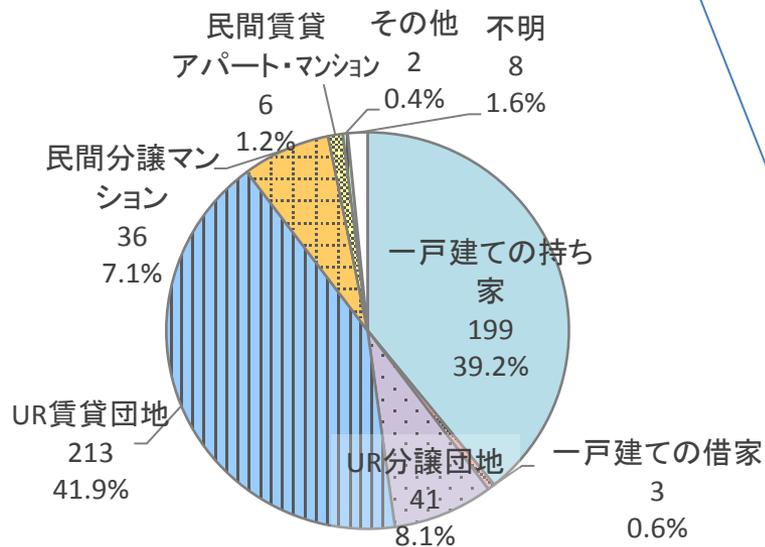
■年齢



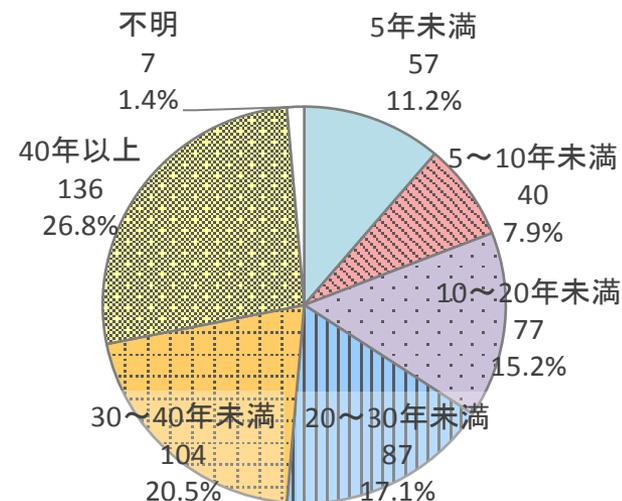
■通勤・通学場所



■住宅種類

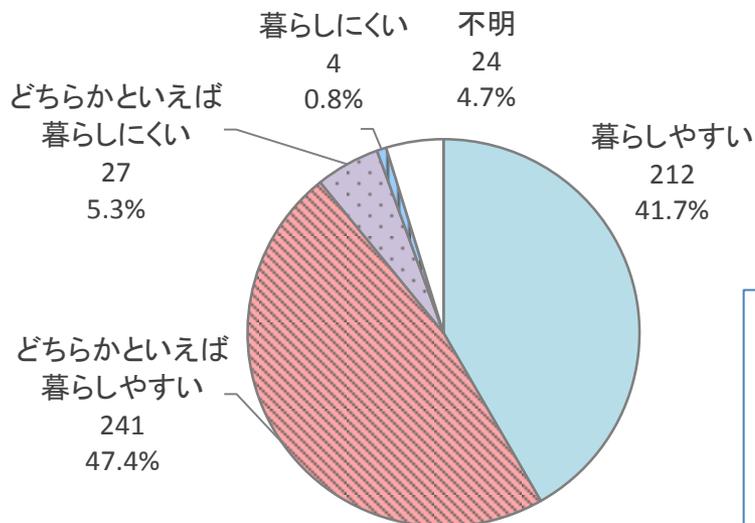


■現在の住宅での居住年数



■金剛地区は「暮らしやすいまち」ですか？

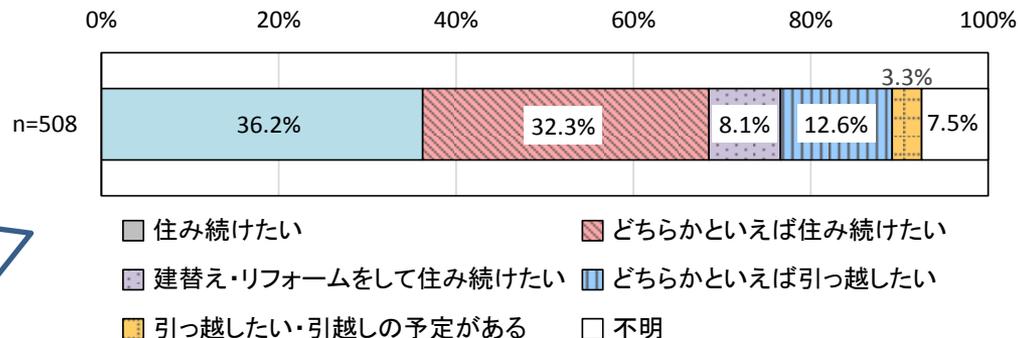
⇒金剛地区を暮らしやすいと考える人が約90%



・どの年代の人も、約90%の人が暮らしやすいと回答している。
 ・高齢者層では、暮らしにくいと答えた人の率が他の年代と比べて高い(約10%)。

■今後も現在の住まいに住み続けたいですか？

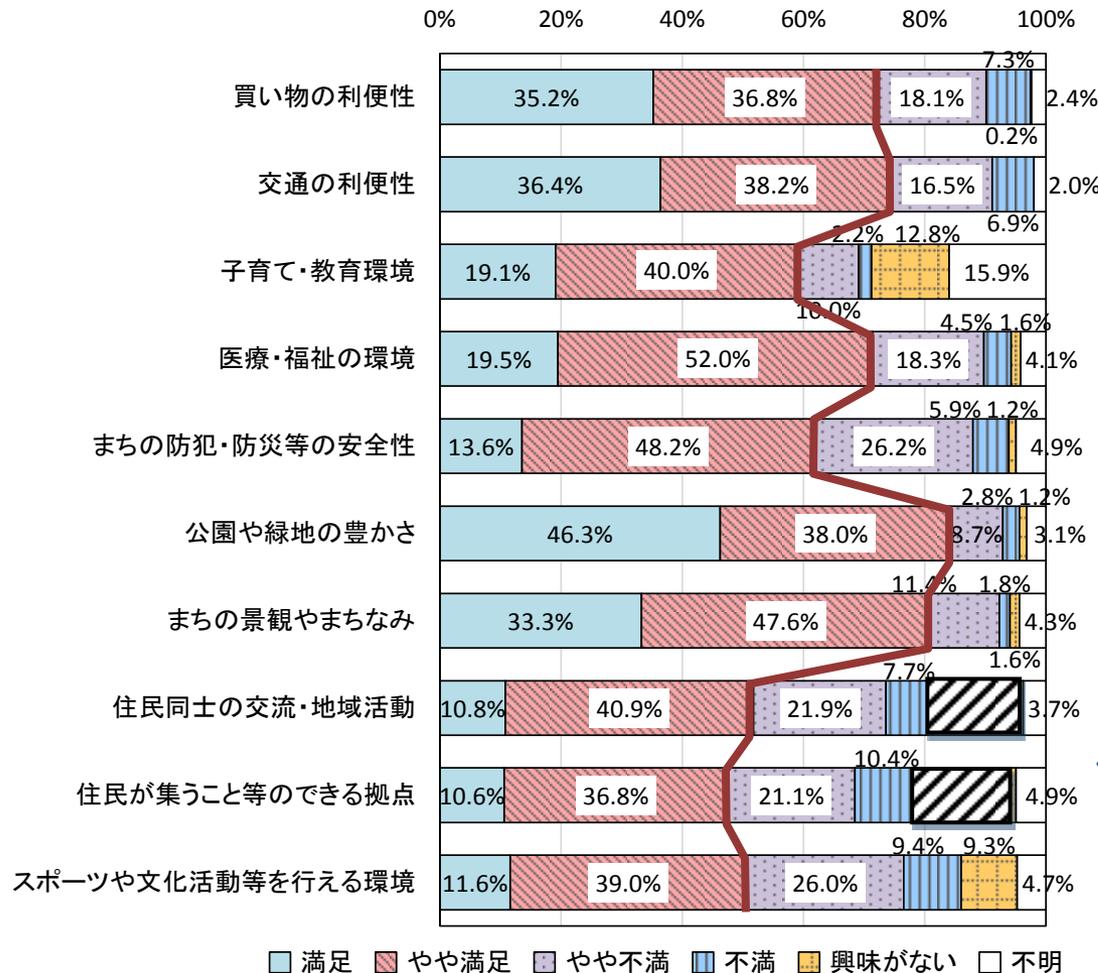
⇒現在の住まいに、住み続けたい人が約80%



・年代別では、20歳代の住み続け意向は、約45%と低い。
 ・年齢が高くなるとともに、住み続け意向は高くなる。
 ・賃貸住宅居住者の住み替え意向は高い。

⇒住み続けたい理由…「住み慣れた地域」「愛着がある」「親族等が近隣に住んでいる」が上位。

■金剛地区の各項目に関する満足度を教えてください。



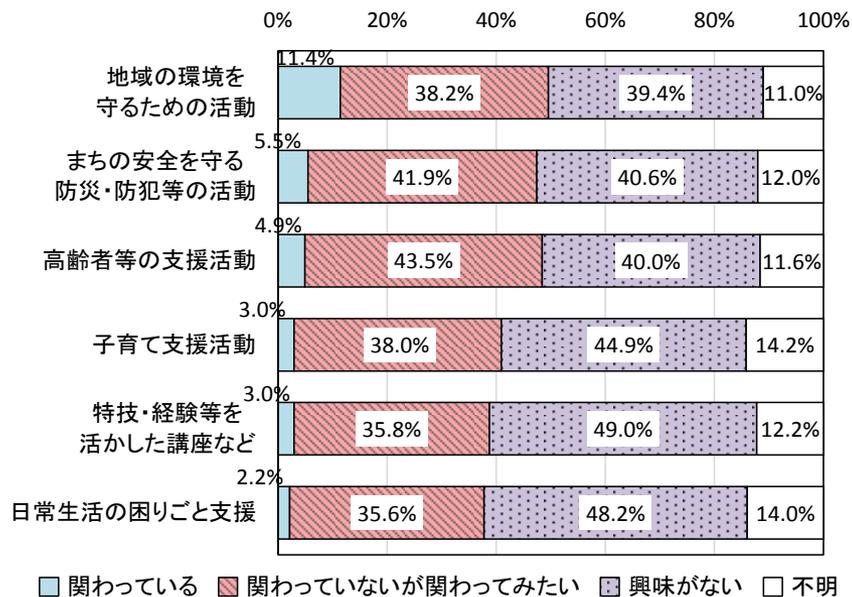
・買い物の利便性について、20歳代、80歳代の満足度は低い。
 ・また、ショッピングモールから遠いエリアにお住まいの人の満足度は低い。

・交通の利便性について、高齢者層の満足度は低い。
 ・また、坂が多く、駅・バス停から遠いエリアにお住まいの人の満足度は低い。

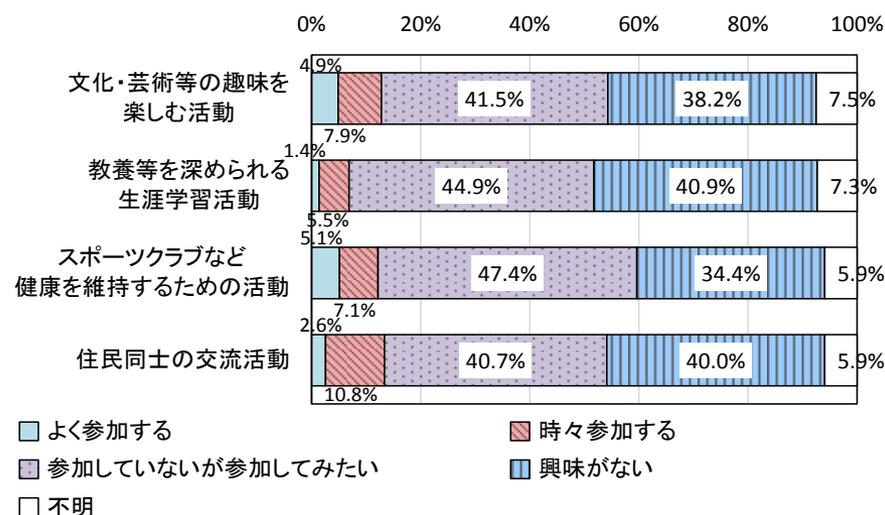
・「住民同士の交流・地域活動」、「住民が集うことのできる拠点」には、興味がない人が多い。
 ・特に若年層にその傾向が強い。

n=508

■町会・自治会、ボランティア活動等への関わりについて教えてください。



■地域のサークル活動等への参加状況について教えてください。

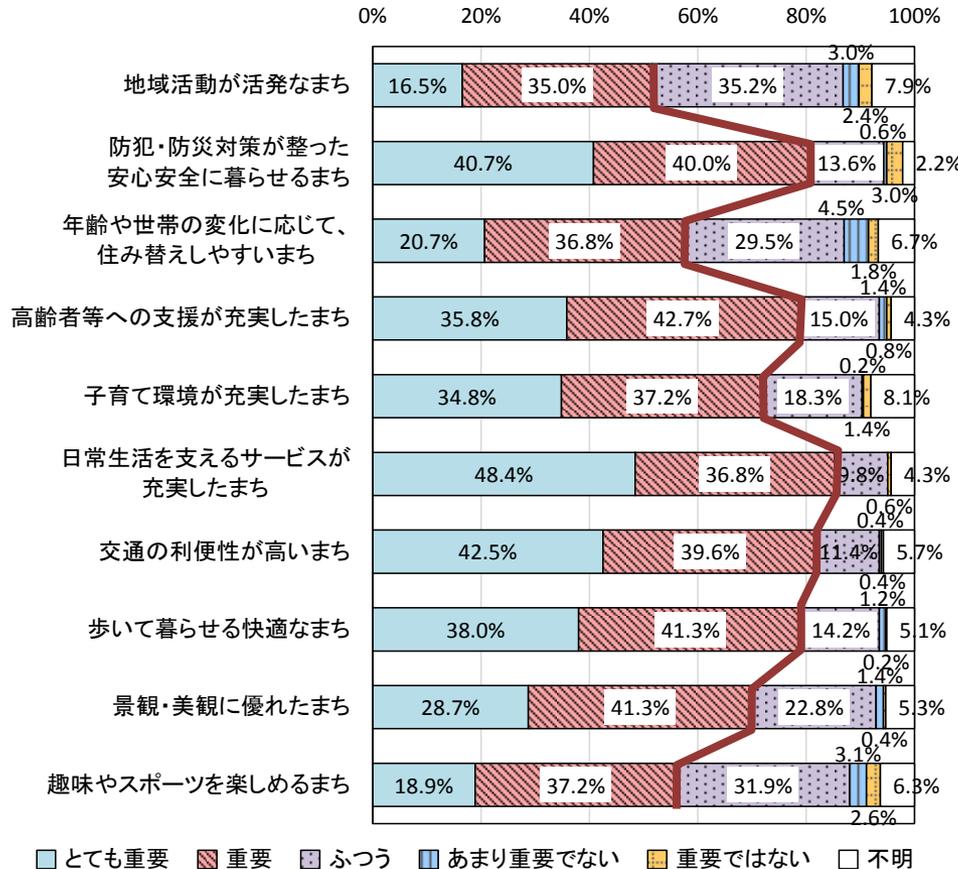


⇒いずれも、実際に関わって(参加して)いる人は少ないが、関わって(参加して)みたいと考える人は、約40%と高い。

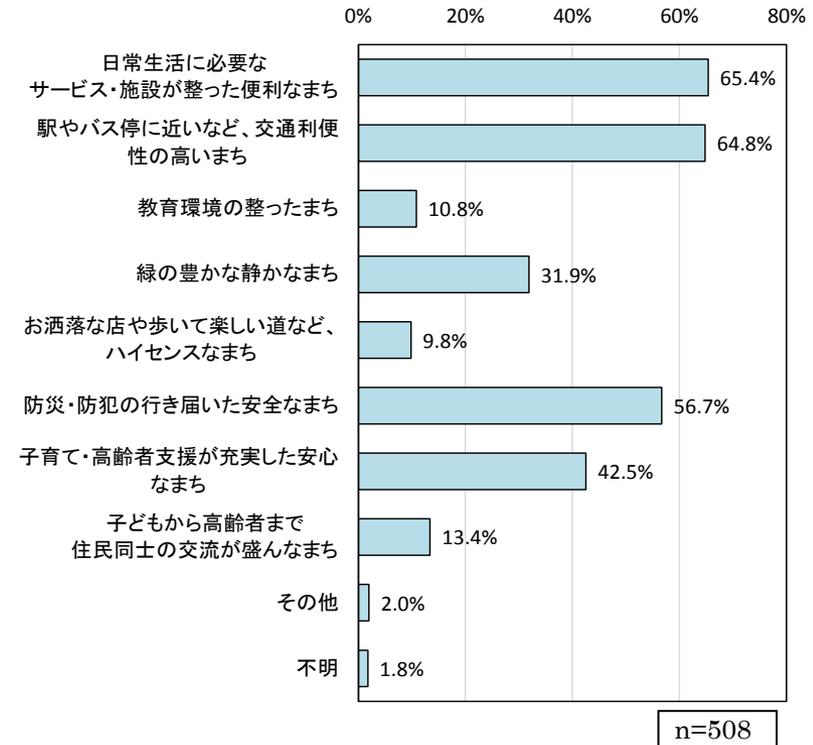
・実際に関わって(参加して)いる人の多くは高齢者層。
 ・関わって(参加して)みたいと考える人の割合は、50～60歳代で高い傾向がある。

・地域活動、生涯学習活動等に対して、興味がない人も半数近くおられる。
 ・特に若者層の関心は低い。

■金剛地区のまちの将来にとって
重要だと思うことは何ですか？



■住む地域を選ぶ際、
重要なことは何ですか？



・住に特化したまちからの脱却
・まちの多機能化
などといった視点も必要…？

「金剛地区再生指針」の策定にあたり、住民の皆さんが日頃感じておられる地区の魅力や課題、地区での生活の状況、町会(自治会)等の地域での活動、地区活性化のアイデアなどについて意見交換等するため、実施しました。

- 金剛地区(久野喜台、高辺台、寺池台)内のすべての町会(自治会)等[17団体]を通じて参加者を募集。 ※管理組合も含む。



●地区の現状、課題、活性化に向けたアイデア等について、ワークショップ形式で意見を出し合っていました。

■町会(自治会)ヒアリング(WS)での主な意見、アイデア等について①

◆新しい人・若い世代の呼び込み

- ・まちの魅力等のPR、若者を呼び込む新たな魅力づくり、働く場づくり、UR賃貸団地のさらなる魅力づくり

◆日常生活を支えるサービスの充実

- ・まちの仕組みの見直し、買い物施設や飲食店の誘致、朝市の開催、区内をこまやかに走るバスの運行

◆集いの場の充実

- ・だれもが気軽に立ち寄れる拠点、文化施設の充実

◆子育て・教育環境の充実

- ・子育て世代が魅力を感じる教育環境(小学校のあり方、大学との連携)

■町会(自治会)ヒアリング(WS)での主な意見、アイデア等について②

◆高齢者の支援

- ・高齢者同士が支えあえる仕組みづくり、買い物困難者の支援、介護予防活動の充実や情報の提供、高齢者施設の誘致

◆地域交流や地域活動の活発化

- ・世代間交流の仕組みづくり、町会(自治会)のPR・担い手の発掘(若い人)、だれもが参加しやすい仕組みづくり、イベント等の継続的な開催、住民が地域に関心を持つためのしかけ

◆地域の安全向上(防犯、防災)

- ・自主防災組織の設立、通学路の安全対策

ご清聴ありがとうございました。

